

一 ねらい

これまでの生活を振り返り、節度をもって生きていこうとする態度を養う。

1—(1)

二 資料について

(一) 出典 「和歌山市の民話」

(二) 対象学年 第三学年または第四学年

三 展開の大要例

- 「ここが気に入ったのなら、わしの女ぼうになってはくれまいか。」と言ったときの、男の気持ち。
- みごとな弓と矢を見たときの男の気持ち。
- なつかしい女ぼうに出会ったときの男の気持ち。
- 女ぼうから、「わたしは、もう帰れないのです。」と言われたときの男の気持ち。
- 女ぼうが白鳥になって、空高くまい上がったときの男の気持ち。